

令和6年度 奨学生（日本学生支援機構以外）募集のご案内

詳細については各団体のHPに掲載されていますので、確認してください。

応募書類が届いている場合もありますので、学生支援課（学生支援センター2階奨学支援グループ室）へお問い合わせください。

なお、大学の推薦書が必要な場合は余裕をもって申し込んでください。締切は厳守です。

ここに記載された奨学金以外にも、国や地方公共団体、各種法人による奨学金制度がありますので、HP等で確認してください。

島根大学HP（奨学金関係） https://www.shimane-u.ac.jp/procedure/tuition_waiver/scholarship/tadantai.html

番号	奨学団体名等	奨学金区分	出願資格概要等	提出書類	その他
	奨学金名称	奨学金月額		出願方法	
	HPアドレス	年額・給付期間等		締切日	
1	一般財団法人 全国大学生協奨学財団（略称:大学生協奨学財団）	給付奨学金	対象者：扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である学生。 応募資格 (1)～(3)のいずれかに該当する学生で、扶養者を亡くしてから原則として12ヶ月以内の方 (1)対象の大学・高等専門学校に在籍している大学生、院生、または専門学校生、高専生 (2)対象のインターカレッジコープの組合員である学生、または対象の大学が加入する大学生協の組合員である高校生。 ※(2)について・・・現在組合員でなくとも、加入した後に応募することが可能です (3) CO・OP学生総合共済の加入者(被共済者)である大学生、院生、高専生、専門学校生、専修学校生。	HPを確認	※扶養者が死亡してから卒業までの期間が5カ月以内の場合は、1カ月につき2万円の割合で給付します。
	たすけあい奨学制度			財団HP応募フォームから応募又は提出書類を郵送	
	https://www.univcoop.or.jp/syogakuzaidan/index.html	120,000円		応募受付は毎日（扶養者が亡くなられてから原則1年以内に応募）	
74	公益財団法人 島根県育英会		【応募資格】 学校教育法に基づく大学・大学院等に在学または進学予定の島根県出身者。ただし、大学等の通信制及び夜間部は除きます。 ※島根県出身とは次の(1)～(3)のいずれかに該当する場合をいう。 (1)島根県での生活経験がある場合 (2)父母若しくはこれに準ずる人又は祖父母の住所が島根県内にある場合 (3)上記(1)または(2)に準ずるものとして育英会が特に認めた場合	①入寮願書②市町村が発行する生計維持者の「令和6年度所得課税証明書」③大学等の在学証明書④大学等の学業成績証明書⑤健康診断書⑥入寮希望調書 ※詳細は募集要項参照	申込受付期間 第一期：R6.9.2(月)～R6.10.31(木) 第二期：R6.12.2.(月)～R7.3.31(月)
	令和7年度 大阪学生会館入寮生募集			育英会へ送付又は持参	
	https://www.shimane-ikuei.or.jp			第一期：R6.10.31(木) 第二期：R7.3.31(月)	
79	国際ロータリー第2690地区	給付奨学金	1.7つの重点分野(◆)のいずれかに該当する分野を履修すること。 ◆平和構築と紛争予防 ◆疾病予防と治療◆水と衛生◆母子の健康 ◆基本的教育と識字率向上 ◆地域社会の経済発展 ◆環境 2.2025年7月1日から2026年6月30日の新学学期から大学院レベルの教育機関での留学を開始すること。 3.優れた親善使節として活動に取り組む準備ができていない学生であること。 4.応募時に申請者の現住所、本籍、通勤先、通学先、住民登録、帰省先のいずれかが国際ロータリー第2690地区（鳥取・島根・岡山）内にあること。 5.現ロータリアン、ロータリー関係組織職員、その配偶者・直系卑属・直系卑属の配偶者、直径尊属、ロータリー財団または国際ロータリーと提携する機関・組織・団体の職員でないこと。 6.元ロータリアンおよびその配偶者・直系卑属・直系尊属の配偶者・直系尊属でないこと（本人または親族の退会から3年間適用）。 7.留学する国の言語に堪能で、留学する教育機関において正規の研究に従事する際、不都合のないレベルであること。 8.他の地区のロータリー財団補助金奨学金を受けていないこと。	1.申請書(日本語と英語の両方)、 2.履歴書又は職務経歴書(日本語と英語の両方)、3.留学先大学院の無条件の入学を証明するもの、 4.語学カテストの結果(コピー可) ※詳細は募集要項を参照	奨学金の額：30,000～50,000ドル 奨学金の期間：1～4年間 地区選考：2025年2月～3月 （地区担当役員による書類・面接審査） ※面接は日本語。筆記試験なし。
	2025-26年度 国際ロータリー第2690地区 ロータリー財団 グローバル補助金奨学生募集	その参照		地区ロータリー財団事務所へメールで提出	
	http://www.zaidan-rid2690.jp/scholarship/			R6.11.30(土)必着	
84	公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団	給付奨学金	応募資格 スポーツを積極的に行うジュニアで、スポーツを通じ明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し、他の模範となる方とします。但し、スポーツプロフェッショナル認定者や企業とのスポンサー契約をされている方は申請できません。	(1) 在学証明書（学生証は不可）(2) 身元保証書 (3) 推薦書①（学長又は学部長）(4) 推薦書②（指導者）(5) 論文 ※詳細は募集要項を参照	応募期間：R6.9.13(金)～R6.12.5(木)
	2025年度奨学事業【ジュニア育成奨学金】			【Web申請】 大学推薦が必要 ため、11/21までに窓口にご相談のこと	
	http://www.yonexsports-f.or.jp	年間60万円（月5万円）以内		R6.12.5(木)15:00	

番号	奨学団体名等	奨学金区分	出願資格概要等	提出書類	その他	
	奨学金名称	奨学金月額		出願方法		
	HPアドレス	年額・給付期間等		締切日		
85	一般社団法人 霞山会	給付奨学金	<p>(応募資格)</p> <p>1) 日本国籍を有する者</p> <p>2) 日本の大学院(修士・博士課程)に在籍(2025年3月入学予定も含む)し、事項の各分野を専攻する者(研究生・ポスドクは応募不可)</p> <p>3) 近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者</p> <p>4) 応募時に下記の年齢の者</p> <p>①修士課程在籍(2025年4月入学予定も含む)者…30歳未満</p> <p>②博士課程在籍(//)者…40歳未満</p> <p>5) 給与所得者ではない者</p> <p>6) 将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者</p> <p>7) 成績優秀で心身ともに健康な者</p>	<p>(1) 申込書(定型フォームに自筆) (2) 研究計画書及び研究業績 (3) 在学証明書 (4) 成績証明書(大学入学以降のもの) (5) 小論文「現在の研究テーマ選択理由とその展望」 (6) 推薦状</p> <p>※詳細は募集要項を参照</p>	<p>選考時期: 2月 書類選考, 3月最終選考(現地(港区赤坂)受験, 交通費等自己負担)</p>	
	(財)霞山会2025年度 大学院生対象奨学金	10万円				郵送または持参
	https://www.kazankai.org/					R7.1.15(水) 必着
88	公益財団法人 森下仁丹奨学会	給付奨学金	<p>【応募資格】</p> <p>以下のいずれの各項にも該当する者</p> <p>志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な日本国内の大学生又は大学院生(ただし留学生は除く)</p> <p>(1)家計基準: 日本学生支援機構第一種に準ずる</p> <p>(2)人物基準: 就学の意思が固く、責任感が強く、学生生活全般を通じて態度、行動に良識があり、且つ修業後、社会に有用な人材と為り得る者。年齢の制限なし</p> <p>(3)健康基準: 大学の保健センター、または医師が発行した健康診断書により、就学に支障がないと認められる者</p> <p>(4)学力基準: 募集要項を確認のこと</p>	<p>(1) 奨学生願書(財団所定様式) (2) 健康診断 (3) 自筆履歴書(市販様式, 写真貼付) (4) 推薦調書(財団指定様式) (5) 調査書又は成績証明書 (6) 小論文「私の描く学生生活」について、400字詰め原稿用紙2枚程度</p> <p>※詳細は募集要項を参照</p>	<p>・まずは奨学支援グループの窓口へ相談すること</p> <p>・募集期間: 電話申込 R7.1.6(月)~R7.3.28(金)</p> <p>・応募書類提出: R7.4.25(金) 必着</p> <p>・給付対象期間: 2025年6月から最短修業年限</p>	
	令和7年度奨学生募集	30,000円				奨学支援G窓口にご相談の上、電話及び郵送
	https://jintan-shogakkai.jp	36万円(但し、初年度30万円6~3月支給)				備考欄参照
89	一般財団法人 TCS奨学会	給付奨学金	<p>【応募者の資格及び条件】</p> <p>(1)日本国内に居住し、日本国籍を有していること。</p> <p>(2)日本国内の四年制大学及び修士課程大学院(通信・夜間を除く、以下「大学等」という)に2024年度に在学しており、2025年4月時点で大学2年生から大学4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。</p> <p>(3)最短修業年限で卒業見込みであること。</p> <p>(4)修得単位数が標準単位数(※1)以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が3.0以上であること。</p> <p>(5)学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できること。</p> <p>(6)本財団が企画する行事(懇親会等)への参加に協力することができること。</p> <p>なお、応募に際して、世帯の所得水準及び他の給付型奨学金受給の有無に関する制限はございませんが、審査基準事項の一部となります。</p> <p>※1 標準単位数 = 卒業必要単位数 ÷ 修業年限 × 在学年数</p>	<p>(1)申込書(6か月以内に撮影したカラー写真付き) (2)誓約書(3)学修計画書(大学生と大学院生別のテーマによる) (4)在学証明書(原本) (5)直近の成績証明書(原本) (6)標準化GPA計算書(7)住民票(原本) (8)父親・母親双方の令和5年分(令和6年度)課税証明書又は所得証明書(9)個人情報の取り扱いに関する同意書</p> <p>※詳細は募集要項を参照</p>	<p>・募集期間: R6.10.15(火)~R6.12.6(金) 当日消印有効</p> <p>・Web申請の場合、応募申込フォームに入力のうえ、提出書類の(2)~(9)を郵送する。</p> <p>・給付対象期間: 2025年4月1日から2026年3月31日まで</p>	
	2025年度奨学生募集	50,000円				郵送または財団HPから申請
	https://tcs-foundation.or.jp/	600,000円				備考欄参照
90	公益財団法人 日本通運育英会	給付奨学金	<p>【応募資格】</p> <p>以下の要件をすべて満たす方が申請できます。</p> <p>A. 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。</p> <p>B. 2025年4月現在、18歳以上21歳以下である方。</p> <p>C. A項を原因として、経済的に修学が困難であると認められる方。</p> <p>D. 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。</p> <p>※詳細は募集要項を参照</p>	<p>A.日本通運交通遺児等支援奨学金申請書 B.学校長又は学部長等の推薦書 C.調査書又は成績証明書 D. 在学証明書 E.保護者等の収入・所得を証明する書類 F.交通事故証明書の写し G.死亡診断書の写し、または障害者手帳、精神障害者手帳、交通事故との関連性が判る診断書等の写し H.戸籍謄本(原本)</p> <p>※詳細は募集要項を参照</p>	<p>給付の交付開始は7月から(4月に遡及)。</p> <p>給付は半年分を一括振込。</p> <p>応募期間: R7.4.1~5.15</p>	
	2025年度「日本通運交通遺児等支援奨学金」	30,000円				本人から直接事務局へ郵送。(レターバックまたは簡易書留)
	http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/					R7.5.15(事務局必着)

番号	奨学団体名等	奨学金区分	出願資格概要等	提出書類	その他	
	奨学金名称	奨学金月額		出願方法		
	HPアドレス	年額・給付期間等		締切日		
91	一般財団法人 荒井芳男記念財団	給付奨学金	【応募資格】 以下の項目すべてに該当する方となります。他の奨学金等との併用についての制限はありません。 1. 2025年4月1日現在において、日本の4年制大学の1年生以上に在籍する大学生である者（現時点で大学院生は除く） 2025年4月1日から大学院へ進学される方は基本的にご応募不可です。一方応募人数にもよりますが、低所得者の救済措置として応募を許可する場合があります。その際は「事前審査表」と「合格通知書」を提出して頂きます。 2025年4月1日から就職される場合はご応募できません。 2. 学部、学科は機械系、工学系、化学系、電気系である者（生命化学、生物科学、薬学等除く） 3. 2024年4月1日現在、23歳以下である者 4. 2024年4月1日現在、日本国籍または日本の永住権を有する者 5. 最短修業年限にて卒業の見込みがある者 6. 過去に当財団の奨学金または研究助成金を受給していない者（支給は一度限り） 7. 当財団の奨学生ではない者 8. 学業優秀であり、品行方正である者 9. 経済的支援を必要とする者（両親不在、母子家庭、他経済的な理由により学費の支弁が困難である世帯等） 10. 当財団が定める報告書を期日までに提出できる者	(1)書類送付書(2)願書(写真添付)(3)応募時誓約書(4)小論文(5)大学の学生証(写真付)(コピー)(6)在学証明書(7)成績証明書(8)住民票の写し(世帯全員分の記載があるもの)(9)家計支持者全員の所得課税証明書、学生本人のアルバイト収入等 ※詳細は募集要項を参照	募集期間：R6.10.1（火）～R6.12.22（日） 募集期間内に「事前審査表」をe-mailにて送付。その結果を受け書類を郵送。 R6.12.22（日）当日消印有効 ※事前審査あり	
	2025年度奨学金募集					
	https://ayzaidan.com/	100,000円				
92	公益財団法人 岩谷直治記念財団	給付奨学金	【応募資格】 応募者は、学業成績が優秀であって、学生生活上、経済的援助を必要とし、次の全ての条件に該当する者とします。 (1) 日本国籍を有する者 (2) 2025年4月1日時点で日本に在住し、大学院の修士課程または博士課程に在籍している者または入学決定者 (3) 自然科学系および関連する学際分野を専攻している者 (4) 2025年4月1日時点の年齢が修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 (5) 2025年4月以降、他機関から奨学金や研究支援金等を受けない者（但し、大学からの月額10万円未満の奨学金は除く） (6) 学位取得にあたり、経済的援助を必要とする者 (7) 奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会に年間を通して出席し、奨学生としての義務を果たせる者 (8) 奨学期間中に他国への短期留学、交換留学等により日本を離れる予定のない者 (9) 奨学金支給終了後も当財団との関係を継続する意思のある者 (10) 国際交流と親善を積極的に行う者 ※詳細は募集要項を参照	(1)経歴書(様式1)(2)身上書(様式2)(3)研究計画/その他(様式3)(4)自己紹介(様式4)(5)推薦状(様式5)(6)在学証明書(7)成績証明書(8)健康診断書	募集期間：2024年12月1日（日）～2024年12月20日（金） 支給期間：2025年4月1日より標準年限までの最長2年間奨学生の義務あり。詳細は募集要項を参照。	
	第2回（2025年度）岩谷日本人大学院生奨学助成	150,000円				岩谷直治記念財団Web申請システムから提出
	https://www.iwatani-foundation.or.jp/scholarship/					その他参照
93	国際ロータリー第2690地区 ロータリー財団	給付奨学金	【プログラムの目的】 国際ロータリーのロータリー財団の使命である世界理解、親善、平和を促進するために、グローバル補助金奨学生に該当しない学生の支援を行うこと。 【応募資格】 1.2025年7月1日から2026年6月30日の期間内に学部または大学院の留学を開始すること。 (在学中でも応募できますが、すでに授業料の支払われた期間は対象となりません) 2.優れた親善使節として活動に取り組む準備ができている学生であること。 3.応募時に申請者の現住所、本籍、通勤先、通学先、住民登録、帰省先のいずれかが国際ロータリー第 2690地区（鳥取・島根・岡山）内にあること。 4.現ロータリアン、ロータリー関係組織職員、元ロータリアン（本人の退会から3年間適用）、これらすべての人の配偶者、直系卑属、直系尊属の配偶者、直系尊属でないこと。 5.留学する国の言語に堪能で、留学する教育機関において正規の研究に従事する際、不都合のないレベルであること。（CEFR Level B2 以上） 6.他の地区のロータリー財団補助金奨学金を受けていないこと。 7.海外から日本への留学ではないこと。	1.申請書 2.小論文(留学先使用言語と日本語) 3.語学力証明書 4.推薦書 5.成績証明書 6.入学許可書または在学証明書 7.語学力テストの結果(コピー可) ※詳細は募集要項を参照	奨学金の期間：1年間 所定の申請書をダウンロードし、もれなく記入し、他の必要書類を添付して、メールで提出。 ※提出前に必ず応募先クラブへ連絡すること。	
	2025-26年度 国際ロータリー第 2690地区 ロータリー財団 地区補助金奨学生 募集					メールで提出
	http://www.zaidan-rid2690.jp/scholarship/	10,000～20,000米ドル*本人のエコノミー往復航空券代、授業料、教材費、学生寮二人部屋程度の下宿代、大学食堂程度の食費、保険料等が奨学金の対象となります。				2025年1月31日(金) 必着